

UR都市機構のミクストコミュニティの形成



UR都市機構

UR どちらの近居でも

近居割

半径2km以内のUR団地に二世帯が近居

*半径2km以内に存在する世帯に限ります。各営業窓口でお問い合わせください。

新たに入居する世帯の家賃
5年間家賃が最大20%割引



Family

Parents

近居割 WIDE
エリア内で二世帯が近居

URとUR以外の近居でも

近居割 WIDE

健康寿命サポート住宅の整備



UR都市機構

健康で長く住み続けて頂くための「健康寿命サポート住宅」

移動等に伴う転倒の防止に配慮した住宅改修と併せて、散歩しやすくなるような屋外空間や豊富な社会参画の機会等により外出しやすくなる環境を備えることで、健康寿命の延伸のサポートを目指します。



年齢を重ねると、家のなかでこんな事はありませんか？

※「健康寿命」とは、日常的に介護を必要としないで、自立した生活ができる期間を指します。

玄関

▶▶▶ 荷物を持って玄関に入る前にドアが開まってしまった…

01 ゆっくり閉まるドア

ゆっくり閉まる機能をもったドアクローザーだから、あわてずに入ることができます。

▶▶▶ 帰宅時に暗い玄関でスイッチを探していて靴箱にぶつかった…

02 人感センサー付き照明

玄関ホールの照明を人の気配を察知して灯りがつく人感センサー付きとしていますので、いつでも明るい玄関で安心です。

▶▶▶ 玄関の上がり框の段差で、つまずきそうになった…

03 上り框の位置がわかりやすい色彩

“ここに段差がある”ことがわかりやすいように、玄関と床の色をくっきりと変えました。また、玄関シートは雨の日でも滑りにくいものを採用しています。

▶▶▶ 靴を履いたり、脱いだりする時、ヨロヨロしてしまう…

04 手すりの設置

上がり框の段差の位置に手すりがあるので安心です。

▶▶▶ 鍵が訪ねてきても、不安でドアが開けられない…

05 モニター付きインターホン

モニター付きインターホンを設置していますので、来訪者の確認が簡単にできます。



※この図はあくまでもイメージです。実際には図面を参照してください。

トイレ

▶▶▶ 力がなくなったので、まわす形式のものが使いにくくなった…

06 ドアノブのレバーハンドル化

握力が落ちてしまった時でも、レバーハンドルであれば、開けやすく安心です。

▶▶▶ 夜中にトイレに行く時、ちよつとした段差につまづきそうになった…

07 段差の少ない出入口

日々使用するトイレでは、出入口の段差をできるだけ解消し、段差でのつまづきを防止します。

▶▶▶ 腰やひざが痛くて、落ちたり立ったりががひと苦労…

08 2か所の手すり

トイレ使用時に2か所の手すりを設置していますので、立ち上がりを補助してくれますので安心です。

▶▶▶ 冬場ヒヤッとトイレの便座…

09 多機能便座

洗浄機能や暖房機能付き便座で、快適にトイレタイムが過ごせます。

浴室

▶▶▶ 浴槽に入る時、バランスを崩して転びそうになった…

10 3か所の手すり

浴室の出入口横、浴槽またぎ部、浴槽内横の3か所を手すりを設置していますので安心して入浴ができます。

11 またぎ高さを抑えた浴槽

浴槽のまたぎ高さをなるべく低くするとともに、浴槽内に手すりを設けていますので、安心して浴槽に入れます。

▶▶▶ 急激な温度変化で血圧が変化し、フラッシュしてしまっ…

12 浴室ヒーターの設置

足元から浴室全体に暖気が回り込み、効率よく浴室を暖房します。入浴前に暖めておけば、居室と浴室の温度差によるヒートショック予防になります。



13 冷たさを軽減した床

冬場の入浴の際にヒヤッとしくく、濡れた素足で触れてもすべりにくいシートを浴室床に採用しています。

14 浴室外から開きやすい折戸

湯あたりや、室温と浴室の温度差による血圧の急激な変化など、入浴は体調の急激な変化が伴うことがあります。もしも浴室内で倒れてしまった場合でも、浴室外から助けやすいように扉を折戸にしています。

※折戸は、住戸により一部仕様が変わる場合があります。

※ヒートショックとは…

ヒートショックとは、暖かい部屋から寒い部屋への移動などによる急激な温度の変化によって血圧が上下に大きく変動することをきっかけにして起こる健康被害のこと。失神や不整脈を起こしたり、急死に至る危険な状態で、気温の下がる冬場に多く見られます。

散歩しやすくなるような屋外空間や豊富な社会参画の機会等の創出について、地元関係者等との連携によりURも積極的に支援してまいります。



詳しい内容につきましてはURホームページをご覧ください
<http://www.ur-net.go.jp/welfare/>



*本冊子の写真、図像、イラストは実例はイメージです。
 *記載されている内容などの内容は予告なしに変更する場合があります。
 *本冊子の一部または全部を複製、複製、あるいは転載することを禁じます。



生活支援アドバイザーの配置

地域医療福祉拠点化取組み団地に生活支援アドバイザーを配置

<生活支援アドバイザーの主な役割>

- ① 高齢者相談及び福祉関係者との連携
- ② 高齢居住者に対する見守り（あんしんコール）
- ③ 地域交流イベントの開催



<あんしんコールのスキーム>



週1回、電話での安否確認を実施



安否が確認出来ない

<あんしんコール登録者>



巡回等による直接確認
状況により緊急対応へ

団地内の巡回や、コミュニティ形成イベント時など
あんしんコール登録者と直接お会いすることもあります。そ
ういった信頼関係から見えてくる問題も少なくありません。



保健・医療の拠点「まちかど保健室」開所



豊明団地商店街内の空き店舗を利用し、
UR都市機構中部支社と藤田保健衛生大学
による共同プロジェクトとして開所
藤田保健衛生大学の教員、医療専門職が、
交代で住民からの相談に応じる



まちかど保健室概要

- 開室時間** : 平日10～15時
- 料金** : 無料
- 対象** : 市内外誰でも
- 応対者** : 看護・保健師、ケアマネ
理学・作業療法士、薬剤師
- 相談方法** : 面接、電話、メール
- 相談記録** : 利用者ごとの記録簿管理
- 主な相談** : 健康不安（8割）、
薬剤、治療など
- 平均相談時間** : 30分程度
- ミニ講座** : 毎日実施



利用実績（4月末～5月末まで13ヶ月間）

- 開所日数 : 264日
- 延べ来室者数 : 3,719人(平均 14人/日)
- 講座参加者数 : 1,845人(平均 6.9人/日)
- 個別相談件数 : 435件(平均 1.6件/日)
- 認知症疑い早期発見: 18件

ふじた
地域とともに健康をつくりたい
まちかど保健室カレンダー

藤田保健衛生大学 地域包括ケア中核センター サテライト

午前11時～ / 午後 2時～
相談は10～15時 いつでも受付しています

行事の予定は、都合により変更することがあります。ご了承下さい。



日にち (曜日)		6/28 (日)	6/29 (月)	6/30 (火)	7/1 (水)	7/2 (木)	7/3 (金)	7/4 (土)
午前	ミニ講座	<自治会> ふれあい食と出張相談	脳トレーニング	お薬手帳の使い方	咳、痰、タバコの悩み、肺が楽になる呼吸嚙下体操!	頭の体操で認知症予防	夏バテ予防について	休み
	担当		看護師	薬剤師 看護師	リハビリ療法士	薬剤師 看護師	看護師	
午後	ミニ講座	出張相談	訪問看護って何?②		七夕かざりを作りましょう	頭の体操で認知症予防		
	担当		看護師 リハビリ療法士	薬剤師 看護師	看護師	薬剤師 看護師	看護師	